

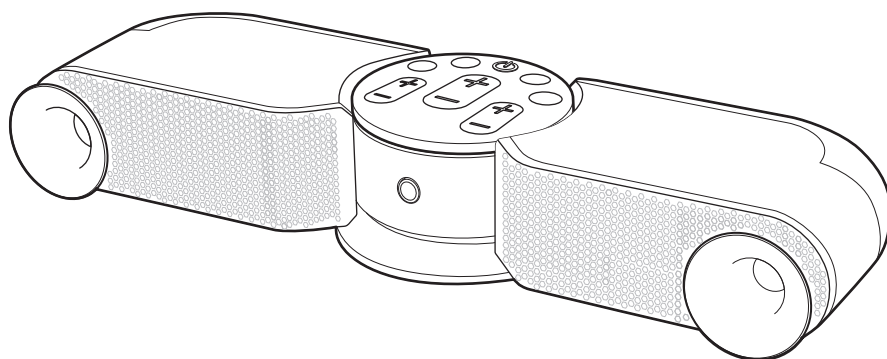
テレビ用ステレオスピーカー GS-SP1

取扱説明書・保証書

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあともいつでも見られるように大切に保管してください。

も く じ

安全上のご注意	P. 2
ご使用になる前に	P. 3
各部の名称とはたらき	P. 4
使用前の準備	P. 6
正しい使いかた	P. 8
お手入れのしかた	P. 10
修理・サービスを依頼する前に	P. 11
主な仕様	P. 11
アフターサービスについて	裏表紙
保証書	裏表紙



安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保管してください。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示します。 (物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペット等にかかわる拡大損害を示します。)

図記号の意味と例

	Ⓐは、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、Ⓐの中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「分解禁止」を示します。)
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「ACアダプターをコンセントから抜くこと」を示します。)

警告

 禁止	海外で使用しない。 本機は日本国内専用です。	 禁止	本体に強い衝撃を与えたり、落下させたりしない。 衝撃を与えてしまったときは、すぐにACアダプターをコンセントから抜き、点検修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因になります。	 指示	電池からもれた液が目に入ったときは、こすらずに水で洗い流し、医師の診察を受ける。 失明や目に障害を負う恐れがあります。
	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだりしない。 火災・感電の原因になります。		ろうそくなど、炎の出るものを近くに置かない。 炎が近づくと、火災の原因になります。		電池フタがしっかりしまらない場合、製品の使用を中止して子供の手の届かないところに保管する。
	電源コードやACアダプターが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。		温度の高いところ、水蒸気の多いところ、湿度が高いところ、直射日光が当たるところ、屋外、振動の多いところに設置しない。 火災・感電・故障の原因となります。	 プラグを抜く	使用しないときは、必ずACアダプターをコンセントから抜く。 絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。
	電源コードやACアダプターを、乳幼児の手の届くところに置かない。 コードが誤って首に巻きついたりして事故の原因になります。	 使用禁止	本機に対してスプレー式のエアダスターを使用しない。 本機の内部にガスがたまり、引火して爆発する原因になります。		お手入れのときは、安全のためACアダプターをコンセントから抜く。 感電・火災・けがの原因になることがあります。
	子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使わない。 けが・感電の原因になります。		異常時(こげ臭い、発煙など)はACアダプターを抜き、使用を中止する。 火災・感電の原因になります。ACアダプターをすぐに抜くことができるように、容易に手が届く位置のコンセントを使用して設置してください。	 分解禁止	分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。 火災・感電・けがの原因になります。修理は販売店またはドウシヤカスタマーセンター(裏表紙参照)にご相談ください。
	本体のすき間にピンや針金などの金属物など、異物を入れない。 感電・けがの原因になります。	 指示	ACアダプターはコンセントの奥までしっかり差し込む。 感電・ショート・発火の原因になります。		ぬれた手で、ACアダプターを抜き差ししない。 感電の原因になります。
	雷が鳴り始めたら、電源コードやACアダプターに触れない。 感電の危険があります。		ACアダプターの刃および刃の取り付け面にホコリが付着している場合は拭き取る。 ホコリが付着したままACアダプターを差し込むと、ショート・火災の原因になります。	 水ぬれ禁止	水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。 本機の上に水の入った容器や植木鉢などを置かないでください。 ショート・感電の原因になります。

注意

 禁止	次のようなところでは使わない。 ●ガスコンロなど炎の近く ●引火性のガスがあるところ ●雨や水しぶきがかかるところ ●ホコリの多いところ 変色・変形・火災・感電の原因になることがあります。	 禁止	通風孔をふさがない。 通風孔（放熱のための穴）をふさがないでください。内部に熱がこもり発火やけが、感電の原因になることがあります。	 指示	音量に注意する。 使用前には音量を最小にするようにし、使用中も音量を大きくしすぎないように注意してください。長時間、耳を刺激する大きな音量で聴き続けると、聴力に悪い影響を与えます。
	熱のこもりやすい狭い場所、自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない。 キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災や感電の原因になります。	 指示	電池の極性に注意する 電池を取り付けるとき、電池の＋（プラス）と－（マイナス）に注意し、正しく入れてください。電池の破裂や液もれにより、火災・けが・故障の原因になることがあります。		
	不安定な場所・傾斜のある場所で使わない。 転倒したり落下して、けが・故障の原因になることがあります。		AC アダプターを抜くときは電源コードを持たずに必ず AC アダプターを持って抜く。 感電・ショート・電源コードの断線の原因になることがあります。		
	お手入れのときは住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉などを使わない。 変色・変形・感電・故障の原因になります。		長時間使用しないときはリモコンの電池を抜く。 長時間入れたままにしておくと、液漏れによって内部を汚したり、破裂による火災やけがの原因になります。		
	指定以外の電池を使用しない。 電池の破裂や液もれにより、火災・けが・故障の原因になることがあります。		リモコンを廃棄するときには、電池を抜く。 そのまま廃棄すると、思わぬ事故の原因となります。電池は各地方自治体の指示に従って処分してください。		

ご使用になる前に

電池について

電池を扱うときには

- ・指定以外の電池は使用しない。
- ・極性表示を間違えないで挿入する。
- ・水や火の中に入れたり、充電・加熱・分解・ショートしない。
- ・液漏れがおきたら使用しない。
電池はもちろん、本体も液がついた状態で使用すると危険なため、直接触れずに拭き取るようにし、販売店にご相談ください。
万が一、液が体に付いてしまった場合は、水で十分に洗い流すようにしてください。
- ・長時間使用しないときは電池を取りはずす。
- ・使いきった電池や、使用推奨期限の過ぎた電池もはずしておく。

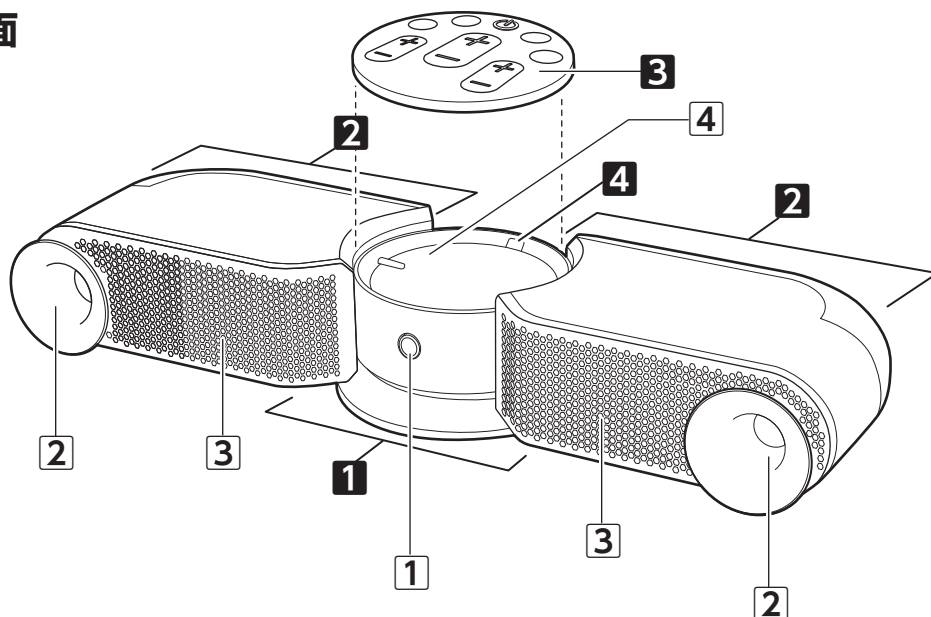
免責事項について

お客様、または第三者が、この製品の誤った取扱・故障・その他の不都合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

製品の故障・誤動作または不都合によるお客様または第三者が製品利用の機会をのがしたために発生した損害等、付随的損害の補償については、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

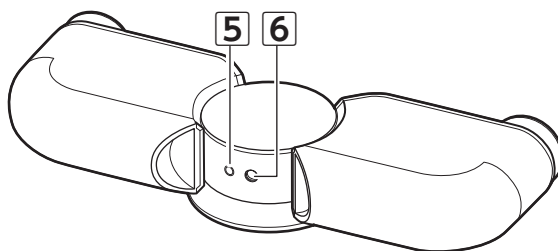
各部の名称とはたらき

本体 前面

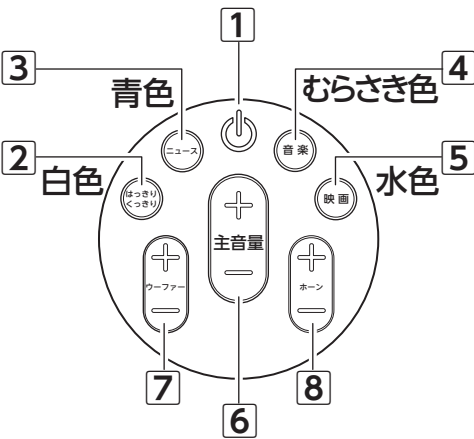


名称	機能
1 本体	本機の主要な機能（前面にリモコンの受光部、上部にリモコン保管位置、後面に各種接続端子）があります
2 サテライトスピーカー	本体をベースに角度調節することができます
3 リモコン	本体を操作することができます（使用しないときは 4 に載せます）
4 リモコン受光部	リモコンからの信号を受信します
前面	
1 リモコン受光部／インジケーター	リモコンからの信号を受信します インジケーターの色で各モードの動作確認ができます
2 ホーンスピーカー	高中音域の音声を再生します
3 ウーファースピーカー	中低音域の音声を再生します ※サラウンドネットを取りはずすことはできません
4 リモコン保管位置	リモコンを載せておくことができます
後面	
5 AUX IN(音声入力端子)	テレビの音声を付属のステレオミニプラグケーブルで接続して入力します
6 電源端子	付属のACアダプターのDCプラグを接続します

本体 後面

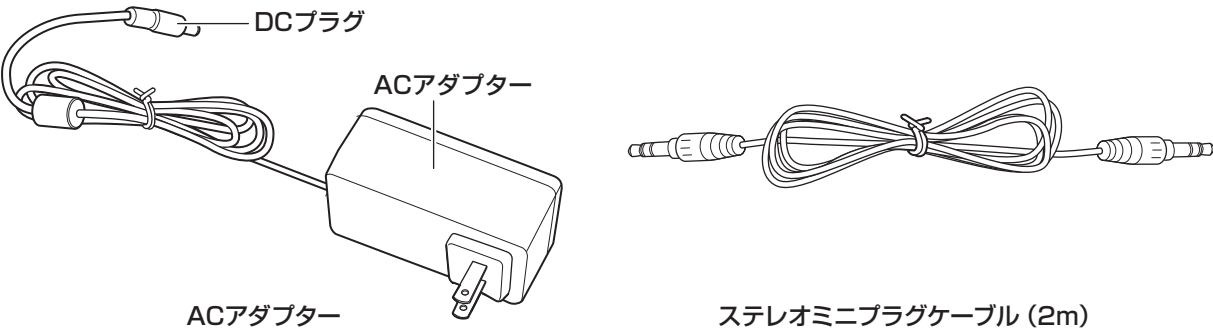


リモコン



名称	機能
① 電源ボタン	電源を入／切（スタンバイ）します
② はっきりくっきりボタン	高音域の音を強調する「はっきりくっきりモード(白色)」になります
③ ニュースボタン	人の声が聴きやすい音質の「ニュースモード(青色)」になります
④ 音楽ボタン	音楽が迫力ある音質で楽しめる「音楽モード(むらさき色)」になります
⑤ 映画ボタン	映画の臨場感が楽しめる「映画モード(水色)」になります
⑥ 主音量ボタン	主音量を調節できます
⑦ ウーファー音量ボタン	ウーファースピーカー（主に中低音域）の音量を調節できます
⑧ ホーン音量ボタン	ホーンスピーカー（主に高中音域）の音量を調節できます

付属品



使用前の準備

梱包部品一覧

お買い上げ後、同梱の部品を確認してください。

本体	1 個	ステレオミニプラグケーブル (2 m)	1 本
リモコン	1 個	AC アダプター	1 個
リモコン用ボタン電池 (リモコンに装着済)	1 個	取扱説明書 (保証書含む)	1 冊

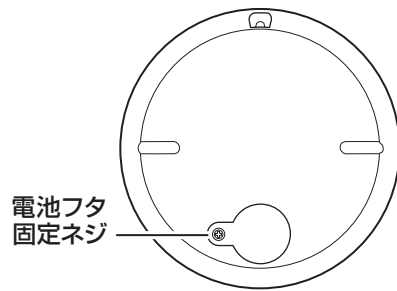
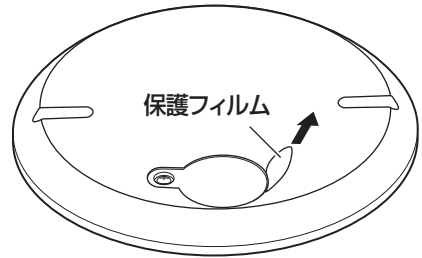
リモコンの準備

1. リモコン裏面の保護フィルムを引き抜く

既に電池は装着済みで、保護フィルムを引き抜くことで使用できるようになります。

※ 付属の電池は動作確認用です。早めに新しい電池と交換してください。

※ ボタンを押しても動作しない、動作が不安定なときには、新しい電池 (CR2032) を用意して、以下の方法で電池を交換してください。



リモコンへの電池の入れかた

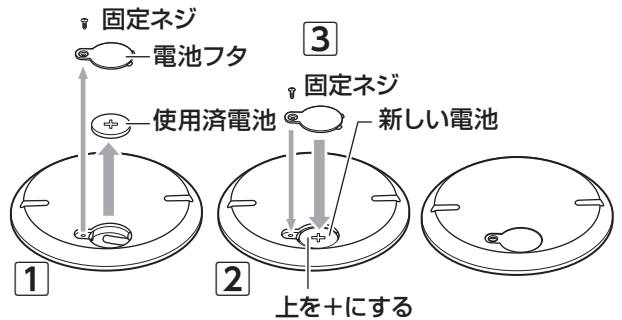
1. リモコン裏面の電池フタを固定しているネジをお手持ちの精密ドライバーで取りはずす①

使用済み電池を取りはずします。

2. 新しいボタン電池 (CR2032) の ⊕ 側を上にして取り付ける②

3. 電池フタを取り付け固定する③

固定ネジは、事故防止のために必ず取り付けて使用してください。



⚠ 注意

- 長時間リモコンを使用しないときは、電池を取りはずす。
- 電池の破裂や液もれを防ぐため、⊕ ⊖ を正しく入れる。
- 電池の充電・ショート・分解・火への投入・加熱などはしない。
- 万一、液もれが起こったときは、よく拭き取ってから新しい電池を入れる。

リモコン使用可能範囲

リモコンの操作は、リモコン受光部の正面から約5メートル、左右30度、上下20度の範囲でお使いください。

※ 次のようなとき、正しくリモコンが動作しないことがあります。

- リモコンと本機の間には障害物があるとき
- 直射日光や蛍光灯の強い光が受光部に当たっているとき
- 赤外線を出す機器の近くで使用したとき

テレビとの接続

1. 接続前にテレビの音量を0（無音状態）にする

テレビの音量の設定（音量ボタンを押すなど）、ヘッドホン音量の設定を0にしてください。

※ ボタンひとつで無音状態になる「ミュート」機能は使用しないでください。

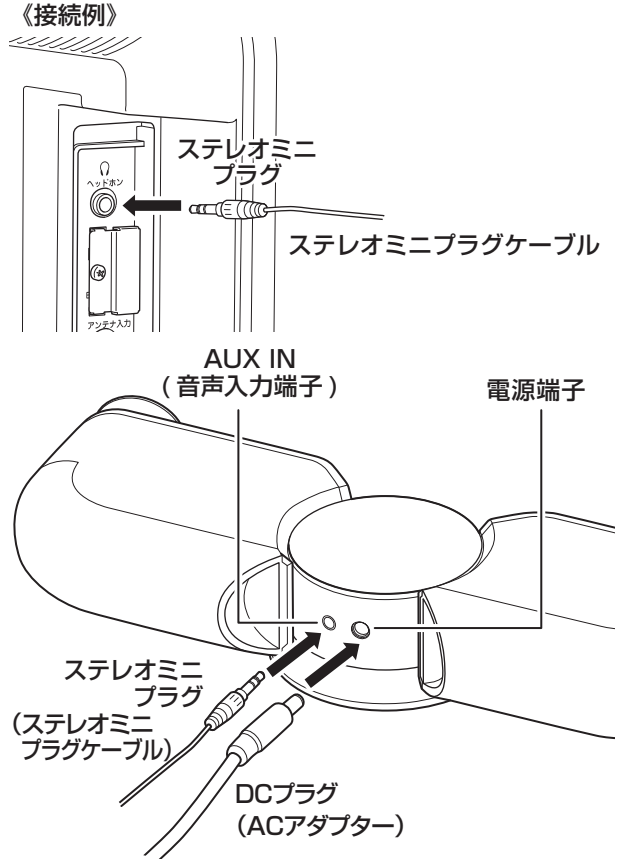
2. テレビのヘッドホン端子に付属のステレオミニプラグケーブルのミニプラグを接続する

ヘッドホン端子の位置は、テレビによって違いがあります。お手持ちのテレビの取扱説明書を参考にしてください。

3. テレビに接続したステレオミニプラグケーブルの反対側を本機のAUX IN(音声入力端子)に接続する

4. テレビのヘッドホン端子の音量を最大にする

設定の方法はお手持ちのテレビの取扱説明書を確認してください。



ACアダプターの取り付け

1. 本体後面の電源端子に付属のACアダプターのDCプラグを接続する

2. ACアダプターをコンセントに差し込む

正しく接続されると、インジケータが赤色に点灯します（スタンバイ状態）。



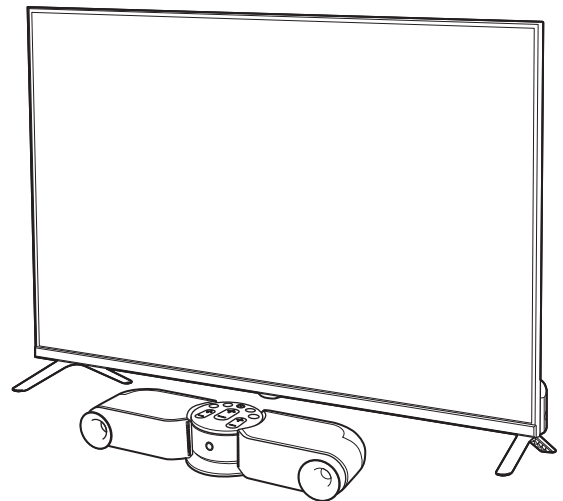
- 長時間使用しないときはACアダプターをコンセントから抜く。
火災、事故などの原因になります。
- ぬれた手でACアダプターを扱わない。
感電、火災、故障の原因になります。

本機の設置

テレビのリモコン受光部がどこにあるか確認し、テレビのリモコンが問題なく使えるテレビの前や下に設置してください。

※ テレビのリモコン受光部を本機でさえぎると、テレビの操作ができなくなります。

《設置例》



※ テレビの中央部分にあるのが理想ですが、テレビのリモコン受光部が中央部にある場合、左右どちらかに移動させサテライトスピーカーの角度を変えるなどで対応してください（➡9ページ）。

正しい使いかた

初めての設定

テレビのヘッドホン音量は最大にしておきます。

- テレビによってヘッドホン音量を設定できない場合があります。
- 通常、テレビのヘッドホン端子に接続すると、テレビ内蔵のスピーカーからの音は出力されなくなります。音が出ている場合は、テレビの機能設定でヘッドホン端子接続時の同時出力の設定を変更してください。

1. リモコンの電源ボタンを押して電源を入れる

電源が入ると、本体のインジケーターが緑色に変わります。

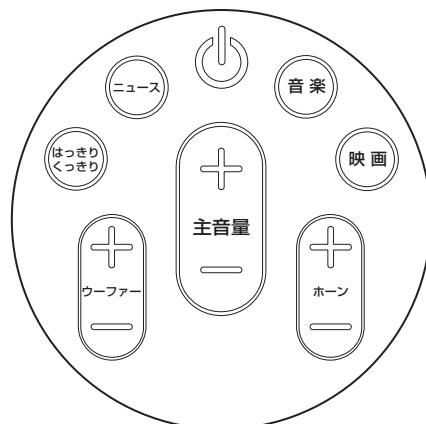
- 本機が電源切(スタンバイ状態)のときに、本機にテレビの音が入力された状態が約3秒続くと、自動で電源が入ります。

2. テレビのヘッドホン音量は最大に設定する

3. 本機のリモコンの主音量ボタンで音量を調節する

テレビのヘッドホン音量が最大では音が割れる場合がありますので、音質に問題ある場合は、ヘッドホン音量を下げて調節してください。

- 以後、本機の主音量ボタンで音量調節できます。



メモリー機能

主音量ボタン、ホーン音量ボタン、ウーファー音量ボタンでの設定は、メモリー機能により、次回電源を入れたときも再現されます。



注意 音量の上げすぎに注意する。
耳に悪影響を与える原因になります。

ノーマルモード《インジケーターは緑色》

音量の調節

主音量ボタン

1. リモコンの主音量ボタンで音量を調節します

好みの音質に設定する

ホーン音量ボタン・ウーファー音量ボタン 《インジケーターが緑色のときに有効》

1. リモコンの主音量ボタンのほか、 ホーン音量ボタン・ウーファー音量 ボタンで音質を調節する

ホーン音量ボタン: 高中音域の調節

- ホーン音量ボタン操作時、インジケーターはオレンジ色で点滅します。

ウーファー音量ボタン: 中低音域の調節

- ウーファー音量ボタン操作時、インジケーターは赤色で点滅します。

各種モードボタン

リモコンにある各種モードボタンを押すと、テレビ番組に合った音質に変更することができます。モード選択中は、インジケーターがモードの色に変わります。

1. 各種モードボタンを押して、番組に合ったモードにする

📺 ニュースモード 青色

ニュース番組やドラマ、バラエティ番組など人の声が聴き取りやすい音質になります

📺 はっきりくっきりモード 白色

ニュースモードより、高音域に音質を変化させます。

🎵 音楽モード むらさき色

音楽番組に最適なモードです。迫力ある音質で楽しめます。

🎬 映画モード 水色

映画視聴に最適なモードです。臨場感のある音質で楽しめます。

※ サテライトスピーカーを左右に広げると、より臨場感のある音質で楽しめます。

2. 再度同じモードボタンを押すと、ノーマルモードに戻ります

ノーマルモード 緑色

🔊 ホーン音量、🔊 ウーファー音量の調節で聴きやすい自分好みの音質に変更することができます。

使用後

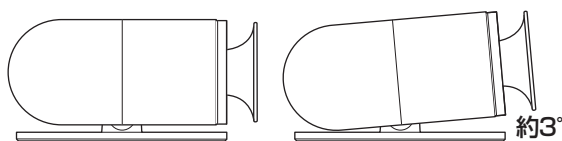
1. リモコンの🔌電源ボタンを押して電源を切る（スタンバイ状態）

スタンバイ状態では、インジケーターが赤色に変わります。

形状を変える

角度を変える

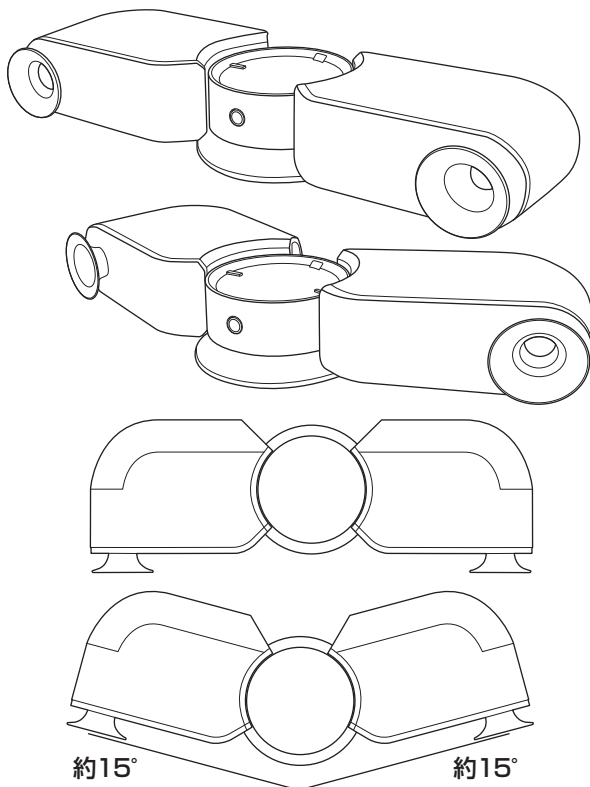
本体を全体的に上方向に約3°、角度を変えることができます。



サテライトスピーカーを動かす

サテライトスピーカー部分を左右約15°ずつ外側に角度を変えることができます。

- 視聴している方向に向けることによって、音が聴き取りやすくなります。
- 片側だけでも角度を変えることができます。
- 角度を変えることで、音の広がりが増します。



お手入れのしかた



警告

お手入れの際は、必ず AC アダプターをコンセントから抜く。
感電・火災・けがの原因になります。



注意

- ベンジン・シンナーでは拭かない。
変色や変形の原因になります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従って使用する。
変色・キズの原因になります。
- 本体に水をかけたりしない
感電・故障の原因になります。

本体のお手入れ

本体の汚れは、ぬるま湯か台所用洗剤に浸してかたくしぼった柔らかい布で拭き取り、さらに乾いた布でやさしくから拭きをしてください。（樹脂部分は強くこすらないでください。キズつきの原因となることがあります。）

修理・サービスを依頼する前に



警告

修理技術者以外の人は分解したり修理をしない。

「故障かな？」と思ったときには次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
共通部		
電源が入らない	・ 電源コードがはずれている	ACアダプターのDCプラグを本体の電源端子に、ACアダプターをコンセントにきちんと接続する
	・ リモコンの電池が消耗している	新しい電池に交換する
音が出ない	・ テレビ側でミュート状態になっている	テレビ側で消音を解除する
	・ テレビ側のヘッドホン音量が0になっている	テレビ側のヘッドホン音量を上げる テレビ側の音量を上げる
	・ テレビとの接続が正しくできていない	正しく接続する (➡7)
	・ ヘッドホン端子からの音量が小さい (テレビのスピーカーと別に設定できる場合)	ヘッドホンの音量を上げる
リモコンで操作できない	・ 電池が消耗している	新しい電池に交換する
	・ 操作する距離が遠い	リモコン使用可能範囲はリモコン受光部から約5mです
電源が自動で入る	・ テレビの音が入力されると、電源が自動で入る仕様のため	テレビ内蔵のスピーカーだけで楽しみたい場合は、本機の電源を切るか、接続をはずす

主な仕様

アンプ部	定格出力 (THD10%)	2 デジタルアンプ 総合 20W ホーンスピーカー 5W + 5W、ウーファースピーカー 5W + 5W
スピーカー部	ホーンスピーカー	38mm フルレンジ インピーダンス 4 Ω
	ウーファースピーカー	50mm フルレンジ インピーダンス 4 Ω
基本仕様	外部入力端子	1系統 (AUX IN/φ3.5mmステレオミニプラグ)
	外形寸法	(約) W410 × D142 × H70 mm
	質量	(約) 1 kg (本体のみ)
	電源	ACアダプター AC100-240V 50/60 Hz 出力 DC9V/3A
	消費電力	動作時 20W (スタンバイ 0.5W)

● 仕様などは改善・改良のため、予告なく変更することがあります。

● この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。

(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

株式会社ドウシシャ

〈東京本社〉〒108-8573 東京都港区高輪2-21-46

〈大阪本社〉〒542-8525 大阪府大阪市中央区東心斎橋1-5-5

■故障・修理についてのご相談に関しては…

⇒ドウシシャ カスタマーセンター

〒915-0801 福井県越前市家久町41-1

【営業日】平日9:00～17:00 【休業日】土日祝日、年末年始、当社指定日

TEL 0778 (24) 2779 FAX 0778 (24) 2799

※ 製品名、型番をご確認のうえ、お電話をいただきますようお願い致します。

※ FAXもしくは、お電話をいただいた際にお話いただく情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、ご了承ください。